# 令和7年度大豆生育定期調査結果 No. 3(8月20日現在)

岩手県農業研究センター 県北農業研究所 作物研究室 (TEL 0195-47-1073 FAX 0195-49-3011)

### 1 気象経過(図1)

- ・ 前回の調査(7月第4半旬)以降、気温は8月第2半旬以外は平年よりかなり高かった。
- ・ 日照時間は8月第2半旬に平年より少なくそれ以外は平年よりかなり多かった。
- ・ 降水量は8月第4半旬にまとまった降雨があったものの、それ以外は平年並~下回った。特に7月第5、6半旬は降水がなかった。

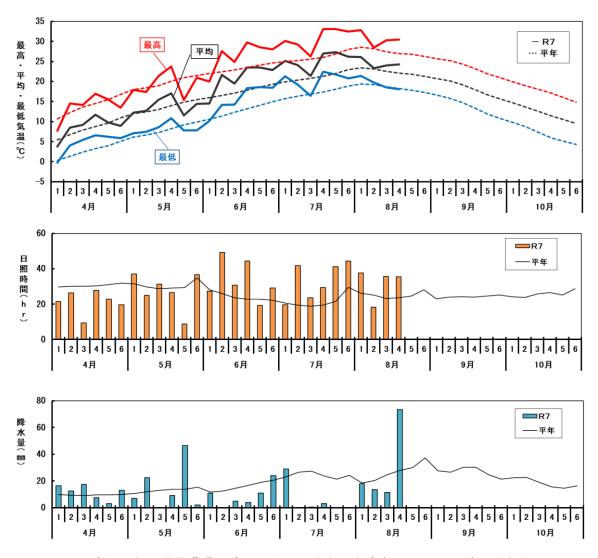


図1 令和7年 県北農業研究所における半旬別気象経過図(8月第4半旬まで)

- ※ 気温と日照時間は県北農業研究所気象観測値、降水量は軽米アメダス観測値
- ※ 平均値はH9~R6年の28ヵ年平均

## 2 生育概況(写真1、表1)

- ・ 開花期は各品種とも平年より5~9日早かった。
- ・ 8月20日時点の生育は、主茎長が「リョウユウ」のみ平年より長く(平年差+9.2cm)、他3 品種は平年より短かった(平年差-9.6~-4.0cm)。主茎節数は+0.2~+2.7節で平年並から多く、 分枝数は平年差-1.9~-1.0本/株で平年より少なかった。地上部乾物重は平年比104~115%で 平年並~重かった。
- ・ 分枝数が少なかった要因として、7月下旬の降水がなかったことによる乾燥が影響したと考えられる。



写真 1 各品種の生育状況(8月20日撮影)

# 表 1 各品種の生育調査結果

	播種 年次	開花期	8月20日			
品 種			主茎長	主茎 節数	分枝数	地上部 乾物重
			(cm)	(節)	(本/株)	$(g/m^2)$
ナンブシロメ	R7	7月20日	82. 8	16. 9	3. 8	738. 4
	平年値	7月25日	86.8	16.0	4.9	641.3
	差·比	-5	<b>-4.</b> 0	+0.9	-1.1	115%
シュウリュウ	R7	7月21日	68. 5	16. 6	2. 8	689. 4
	平年値	7月30日	78. 1	16.4	3.8	640.7
	差·比	-9	-9.6	+0.2	-1.0	108%
リュウホウ	R7	7月22日	71. 1	16. 6	2. 8	625. 7
	平年値	7月28日	75.8	15.7	4. 7	587.8
	差·比	-6	-4.9	+0.9	-1.9	106%
リョウユウ	R7	7月24日	79. 1	18. 4	3. 5	635. 6
	平年値	7月29日	69.9	15. 7	4.7	612. 2
	差·比	-5	+9.2	+2.7	-1.2	104%

※ 平年値の取扱いは以下のとおり。

ナンブシロメ、シュウリュウ及びリュウホウ: R2~R6の5ヶ年平均。リョウユウ: R3~R6の4ヶ年平均

#### 3 耕種概要

播種日:5月27日

栽植密度:14,286株/10a (畦幅 70cm、株間 10cm、1株1本仕立て)

施肥量 (kg/10a): N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O : 3.0-9.0-7.5 堆肥: おがくず牛ふん堆肥 1,000kg/10a

雑草防除:ラクサー乳剤 薬液 500mL/10a、希釈水量 100L/10a (播種後出芽前)

病害虫防除:クルーザーMAXX 8mL/乾燥種子1kg (播種前、塗沫処理)

トレボン乳剤 1,000 倍 (6月27日) スミチオン乳剤 1,000 倍 (7月4日)

プレバソンフロアブル 5 4,000 倍 + アミスター20 フロアブル 2,000 倍

(7月14日)

中耕培土: 6月25日、7月8日